

# 神奈川県

東京都

山梨県

小机城址

小田原城

静岡県

石垣山城

山中城跡



# 23 小田原城

--- 100名城 ---  
2023.07.24

東海道筋の関東入口  
の要衝を占めた堅城



別名：・小峯城(小峰城)・小早川城(小早川館)

北条氏は、居館を今(城址公園)の天守の周辺に置き、後背数百米にあたる八幡山(城山公園)を詰の城としていました。最大の特徴は、豊臣軍に対抗するために作られた広大な外郭です。町全体を総延長9Kmという大規模な土塁と空堀で取り囲んだものです。



お堀の橋を渡り二ノ丸を過ぎたところになんと小さい「小田原城動物園」が広場の片隅にポツンとありその奥に見事な白壁の天守が見えてきました。



小田原城動物園

# 125 小机城

--- 続100名城 ---

2023.07.25



別名

飯田城 (いいたじょう)

根古屋城 (ねごやしじょう)



長尾景春の乱で太田道灌と籠城戦を戦う

JR横浜線・小机駅の西隣駅の鴨居駅は、入社時導入教育の技術研修で赴任した時の寮(松下通信工業)があり、毎朝小机を通過して通勤したのが懐かしいです。

当時横浜線は単線で、電車内は木の床で両側の扉中央にはセンターポールが立っていました。半端ない混雑で、菊名駅での東横線への乗り換えは必死でした。

小机城は1438年頃に関東管領上杉氏によって築城されたとされるが、正確な築城年代は分かっていません。

城跡は地元の人々に「城山」と呼ばれ、1892年小机村の村名を改め、城があった郷すなわち城郷(しろざと)村することを村議会で決定し、1927年に横浜市に編入されるまで使われ、編入後も学校名などに「城郷」として残っています。



小机城址市民の森 (ガイドブック)



西曲輪 南側部分に模擬復元された冠木門(かんきもん)をくぐると広場となっている。

小机城址市民の森

小机城址を縦断する  
第三京浜道路  
(2020年4月)



登城口



# 126 石垣山城

---続 100名城 ---

2023.07.23



豊臣秀吉が築かせた  
「一夜城」

石垣山城は標高261.9mの天守台を頂点に、東西270m、南北550mにわたって丘陵上(石垣山)に位置しています。秘密裏に造ったとしても80日で完成させた事は当時の秀吉の権力・財力がいかに凄かったと言わざる負えません。

別名 石垣山一夜城 (いしがきやまいちやじょう)  
一夜城 (いちやじょう)

石垣山城は豊臣秀吉が小田原征伐で、小田原城に籠城する北条方の戦意を喪失させるために、一夜にして築城されたかのように見せて驚かせたことから「一夜城」とも呼ばれますが、じっさいには80日かけて築かれた本格的な近世城郭です。また、関東で最初の徳川石垣の城でもありました。秀吉は、この城に淀君ら側室や千利休、能役者を呼び茶会を開いたり、天皇の勅使を迎えたりしました。



FB-183



小田原城天守閣からの一夜城跡



一夜城からの小田原城

パンフレットより